

MIC MONTHLY MAGAZINE



MIC
Ministry of
Internal Affairs and
Communication

総務省

5

2023 May
Vol.269

みんなの暮らしと生活を応援する情報誌

特集 1

安心・安全なインターネット利用に
関する最新コンテンツをご紹介します!

特集 2

令和5年度

総務省所管予算の概要

地方のかがやき

静岡県 富士市

特集 1

4 **安心・安全な
インターネット利用に関する
最新コンテンツをご紹介します！**



特集 2

8 **令和5年度
総務省所管予算の概要**



- 16 MIC NEWS 01 **もうすぐ、電波の日と情報通信月間です！**
- 17 MIC NEWS 02 **マイナポイントの申込期限は9月末まで！**
- 18 MIC NEWS 03 **災害時でも安心！ワイドFM、知っていますか？**
- 20 MIC NEWS 04 **2023年6月「経済構造実態調査」実施のお知らせ**
- 22 MIC NEWS 05 **いつでも・どこでも・だれでも
アマチュア無線の交信体験ができるようになりました！**
- 23 **マイナンバーカードの活用事例を紹介！
香川県土庄町**

地方のかがやき
12 **静岡県
富士市**



>> 表紙の写真 >>

富士市大淵地区の「大淵笹場」は、富士山と茶畑の絶景スポット。毎年、5月のお茶の季節になると、全国各地から多くのカメラマンが撮影に訪れます。



広報誌を
スマホなどで
閲覧できます



発行：総務省
〒100-8926 東京都千代田区霞が関2-1-2
(中央合同庁舎2号館)
電話：03-5253-5111(代表)

市民の皆さんに
知ってもらいたい
体操の楽しさを



市民の健康増進の取組は、加茂市の総合計画でも重点が置かれているため盛んだ。



Q 加茂市に暮らしてみた印象は？
加茂市の皆さんは親しみやすく、活発な印象です。大学生の頃からお世話になっている方もたくさんいらっしゃいます。
また、市のイベントが比較的多いこともあり、市民の皆さんと交流する機会も多く、お子さんやシニアの方まで幅広く親しくできたりして毎日が充実しています。
加茂市は自然がすばらしく、加茂川はすごくきれいです。



新潟県 加茂市
松本悠雅さん
●令和4年1月着任 ●大阪府出身

Q 地域おこし協力隊としてどんな活動をしていますか？
スポーツ振興課の任務で、同市の加茂勤労者体育センターに勤務しています。体操トレーニングセンターの管理から、トレーニング指導の資格を生かして、ジュニアクラブの指導、健康増進イベント等の企画・運営などを行っています。
子どもたちの笑顔には癒やされますし、私が体操にかかわることでも多くの子が体操を好きになってくれるとうれしいです。
体操を通じて、加茂市に貢献できるような活動をしていきたいです。

Q 今後の目標は？
50年以上続く加茂市の「雪椿まつり」では今年、モンスターボックスチャレンジを企画しました。こうした体操のイベントは、今後も続けていきたいです。
地域おこし協力隊の任務が終了した後は、市内に体操クラブを開くなどで、体操の活性化と市民の皆さんの健康増進に役立ちたいと考えています。

地域を変える新しい力
地域おこし
協力隊

Vol.2

地域おこし協力隊として活躍する皆さんに、地域での活動や生活の様子などをうかがいます。



ジュニアクラブで指導にあたる松本さん。

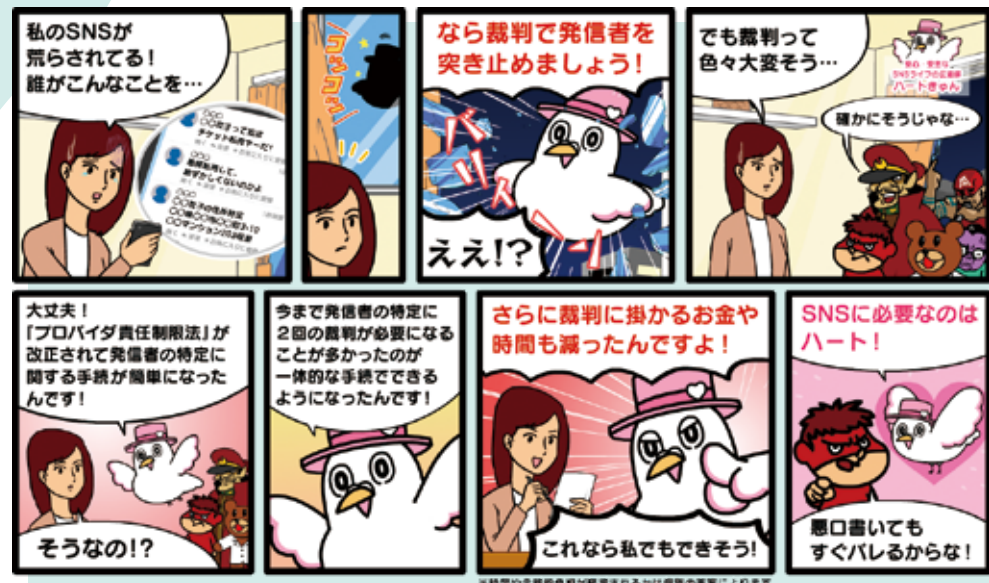
Q 地域おこし協力隊に応募したきっかけは？
加茂市には最初、市内にある新潟経営大学への進学で来ました。3歳から体操を続けてきたので、大学でも体操競技部に所属し、4年間体操に打ち込みました。卒業後は東京の建築資材メーカーに就職をしたのですが、ずっと体操を仕事にしたいという思いと、住むなら自然豊かで生活しやすい加茂市がいいなという思いがあった。そんなとき、加茂市で地域おこし協力隊を募集していることを知り、応募しました。



4～5月に開催される「雪椿まつり」では、加茂川にたくさんの鯉のぼりが泳ぐ。上はまつりの安全祈願をする松本さん（いずれも令和4年の様子）。

地域おこし協力隊とは、都市地域から人口減少や高齢化等の進行が著しい地域に移住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組です。隊員は各自治体の委嘱を受け、任期は概ね1年以上、3年以内です。総務省では、隊員数を令和8年度までに10,000人に増やすという目標を掲げており、この目標に向け、地域おこし協力隊等の強化を行うこととしています。

特設サイトでは、最新話の公開にあわせて新しいコンテンツも追加▶



漫画

▶アニメーション動画の内容をさらに簡潔にわかりやすくまとめた漫画をスマートフォン等、様々な媒体で読みやすい形で掲載しています。



鷹の爪団とハートきゅんの愛のリプライ

▶あなたのイライラしていることやイヤだと思っていることなどを、特設サイト上のSNS投稿画面風のコンテンツに書き込むと、鷹の爪団やハートきゅんから愛のある返信が届きます。



昨年度公開したアニメーション動画(計4話)も引き続きご覧いただけます

こちらも特設サイトをチェック!



特集 1 安心・安全なインターネット利用に関する最新コンテンツをご紹介します!



[1] 「鷹の爪団の #NoHeart NoSNS大作戦」アニメーション動画の最新話を公開中!



誰もが平和に暮らせる社会を作るため、世界征服を目指す悪の秘密結社「鷹の爪団」と、愛と平和に満ちた安心・安全なSNSライフの伝道師「ハートきゅん」が再びコラボレーション! 社会問題化している SNS 等における誹謗中傷について、あなたも考えてみませんか?

最新話『プロバイダ責任制限法』の改正で発信者の特定に関する手順が簡単に!



▶今回のアニメーション動画では、2022年10月に施行された改正プロバイダ責任制限法によって、SNS 等での誹謗中傷をした者の情報開示の裁判手続がより簡易になったことをわかりやすく解説しています。

動画はこちらから!



インターネットトラブル事例集関連コンテンツ

1 保護者や教職員の方にもご活用いただける参考資料

「インターネットトラブル事例集(2023年版)」には、保護者や教職員の方にもご活用いただけるよう、こどもの年齢に合ったネット利用環境、小中高生のICT利活用、成年年齢の引下げに当たって学んでおきたいこと等の内容に関する参考資料も収録しています。



2 スマホやタブレット端末でも閲覧しやすい形式

収録内容をスマートフォン等の様々な端末でも閲覧しやすい形で総務省のウェブサイトに掲載しています。

「上手にネットと付き合おう! ~安心・安全なインターネット利用ガイド~」のインターネットトラブル事例集ページ

https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/trouble/

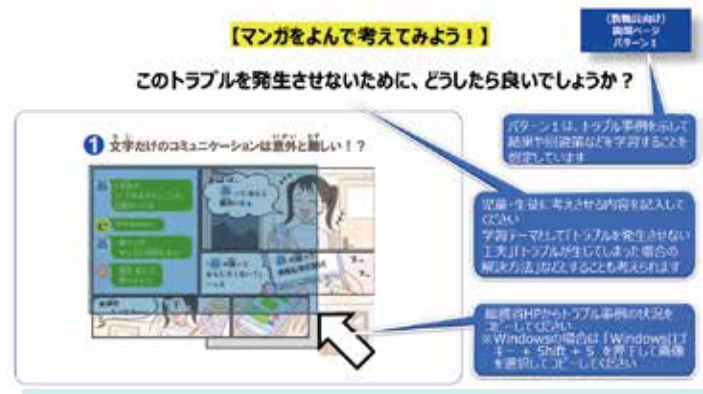


3 授業等でご活用いただける教職員の方向けの参考資料

授業等でもご活用いただけるような参考資料も総務省ウェブサイトに掲載しております。

「上手にネットと付き合おう! ~安心・安全なインターネット利用ガイド~」のインターネットトラブル事例集ページ

https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/trouble/



[2] インターネットトラブル事例集(2023年版)

総務省では、インターネットに関する実際に起きた最新のトラブル事例を踏まえ、その予防方法等をまとめた「インターネットトラブル事例集」を毎年作成し、公表しています。この度、子育てや教育の現場でご活用いただくために、内容をさらに充実させた2023年版を公表しました!



ダウンロード URL

1 「上手にネットと付き合おう! ~安心・安全なインターネット利用ガイド~」のインターネットトラブル事例集ページ

https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/trouble/



2 インターネットトラブル事例集ダウンロードページ

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/kyouiku_johoka/jireishu.html



「インターネットトラブル事例集(2023年版)」では、ニュース等でも大きく取り上げられているいわゆる「闇バイト」を始めとした様々なトラブル事例と、その解決に向けたヒントをこども向けにわかりやすくマンガやイラストを用いて解説しています。

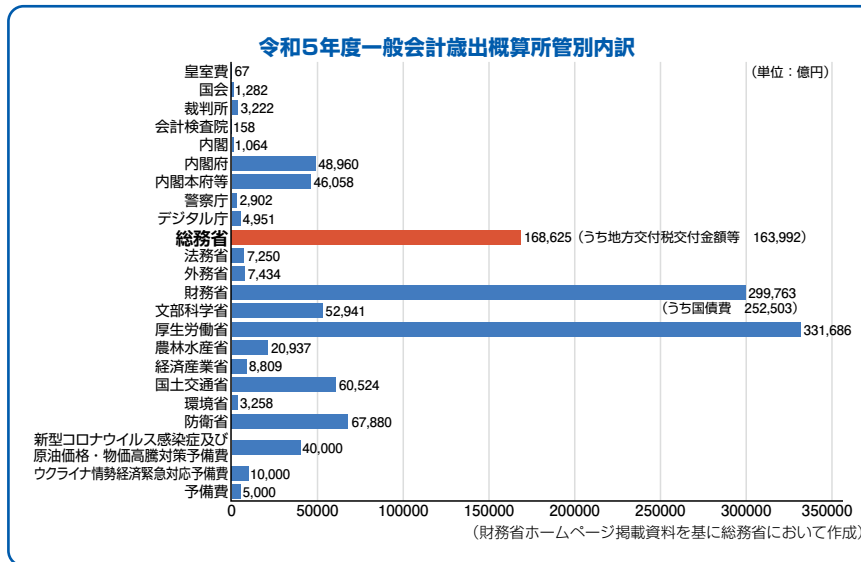


▶▶ 青少年の方にもインターネット上のトラブルを自分ごととして考えてもらえるよう従来の内容をマンガで表現! 最新のトラブル事例もわかりやすく解説しています。



特集 2 令和5年度 総務省所管予算の概要

総務省予算 5つの柱



Q 総務省の予算っていくらあるの？

A 総務省予算の1/3は、一般会計は16兆8,625億円であり、これは国の予算の約14.7%を占める額です。また、特別会計（東日本大震災復興特別会計）は6,269億円です。

Q 今年度において新たに始める案件は何かあるの？

A 今年度の新規施策については次のようなものがあります。

- ハード・ソフトのデジタル基盤整備
- 量子インターネット実現に向けた要素技術の研究開発 など

それでは、令和5年度 総務省所管予算から、総務省がどのような取組を行うのか、見てみましょう。

I デジタル変革への対応、グリーン化の推進、活力ある地域づくり

1. ハード・ソフトのデジタル基盤整備	1,718.9 億円
(1) デジタルインフラの整備 (光ファイバ・5G など)	68.3 億円
(2) マイナンバーカードの円滑な交付体制の確保・利便性の向上	707.6 億円
(3) Beyond 5G(6G) 技術戦略の推進	150.0 億円
(4) 量子・AI等の研究開発	403.2 億円
(5) 深紫外LEDの応用・社会実装加速化	— 億円*
(6) 電波の有効利用促進	389.8 億円
*令和4年度第2次補正予算により措置	
2. デジタル実装による課題解決	12.0 億円
(1) 自治体 DX の推進 (自治体 DX 推進計画の改定、自治体情報システム標準化・共通化の推進等)	3.9 億円
(2) 消防防災分野の DX の推進	0.04 億円
(3) 医療の情報化の推進	5.5 億円
(4) デジタル技術を活用した郵便局と地域との連携促進	1.2 億円
(5) 地域のデジタル基盤の活用の推進	1.4 億円
(6) 郵便局の取得・保有するデータの活用推進	(1.2 億円)
(7) 情報銀行の活用促進	— 億円*
*令和4年度第2次補正予算により措置	
3. デジタル人材の育成・確保、誰一人取り残さないための取組	14.0 億円
(1) 統計人材の確保・育成	0.9 億円
(2) テレワークの推進	2.6 億円
(3) 高齢者等に向けたデジタル活用支援の推進	3.9 億円
(4) デジタル・シティズンシップの総合的な推進	0.3 億円
(5) デジタルの活用による行政相談手段の多様化	(6.9 億円の内数)
(6) 情報バリアフリーの促進に向けた字幕番組の制作促進	6.4 億円



総務省は、現下の重要課題に的確に対応しつつ、経済再生と財政健全化の両立を実現するという政府方針の下、令和5年度総務省所管予算を編成しました。

本予算により、総務省は、①ハード・ソフトのデジタル基盤整備など（上記I 関連）、②国際連携の強化・経済安全保障の推進など（上記II 関連）、③国土強靱化の推進、消防防災力・地域防災力の充実強化（上記III 関連）、④地方の一般財源総額の確保等（上記IV 関連）、⑤行政運営の改善を通じた行政の質の向上、E B P M の推進及び基盤となる統計の整備など（上記V 関連）を行います。

(8) 科学技術の活用による消防防災力の強化	4.7 億円
(9) G7 広島サミットにおける 消防・救急体制等の整備	8.2 億円

(10) 被災地における消防防災力の充実強化	2.5 億円
------------------------	--------

IV 感染症への対応、持続可能な地域社会の実現等を支える地方行財政基盤の確保

12. 感染症を踏まえた国と地方の連携推進・新たな役割分担等	0.3 億円
(1) 多様な広域連携の推進	0.3 億円

13. 地方の一般財源総額の確保等	187,090.4 億円
(1) 地方の一般財源総額の確保	185,780.0 億円
(2) 基地交付金・調整交付金の確保	375.4 億円
(3) 東日本大震災に係る地方の復旧・復興 事業等の事業費及び財源の確実な確保	935.0 億円

V 持続可能な社会基盤の確保

14. 郵政事業のユニバーサルサービスの充実	1.2 億円
(1) ユニバーサルサービスの確保	1.2 億円

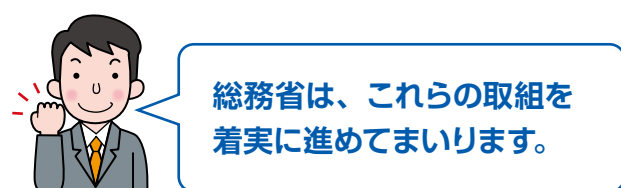
15. 恩給の適切な支給	897.4 億円
(1) 受給者の生活を支える恩給の支給	897.4 億円

16. 行政運営の改善を通じた行政の質の向上	10 億円
(1) 行政機関等に共通する基本的な法制度、 独立行政法人制度の運営・改善	0.9 億円
(2) 国の行政の業務改革の推進等	0.6 億円
(3) 政策の効果検証 (EBPM) の推進 による各府省の政策立案等の支援	1.6 億円の内数
(4) 各府省の行政運営の改善に関する 調査及び行政相談の充実・強化	6.9 億円

17. EBPM の推進及び基盤となる統計の整備	126.3 億円
(1) 住宅・土地統計調査等の統計の 整備による社会・経済実態の把握	126.2 億円
(2) ビッグデータ活用環境整備や 試行的成果の検証	0.2 億円
(3) 政策の効果検証 (EBPM) の推進 による各府省の政策立案等の支援 (再掲)	〔1.6 億円の内数〕

18. 主権者教育の推進と投票しやすい環境の一層の整備	2.3 億円
(1) 民主主義の担い手である若年層を はじめとした有権者に対する 主権者教育の推進	1.8 億円
(2) 投票しやすい環境の一層の整備	0.5 億円
(3) デジタル・シティズンシップの 総合的な推進 (再掲)	〔0.3 億円〕

19. その他の主要事項	315.4 億円
(1) 政党交付金	315.4 億円



4. 脱炭素の一層の取組	5.8 億円
(1) 分散型エネルギーシステムなどの 地産地消の取組の促進	5.8 億円
(2) 地域の経済循環を担う地域密着型 企業の立ち上げ促進やローカル スタートアップの推進	〔5.8 億円〕

5. 関係人口の拡大と個性を活かした地域づくり	16.9 億円
(1) 地域おこし協力隊等の充実	3.1 億円
(2) 関係人口の創出・拡大	0.5 億円
(3) 自治体におけるデジタル人材の 確保・定着支援事業	0.8 億円
(4) 地域の経済循環を担う地域密着型 企業の立ち上げ促進やローカル スタートアップの推進 (再掲)	〔5.8 億円〕
(5) サテライトオフィスの マッチング支援	0.1 億円
(6) 地域コミュニティを支える 地域運営組織への支援	0.3 億円
(7) 過疎法に基づく過疎対策の推進	8.0 億円
(8) スマートシティの推進	4.0 億円

II 内外の環境変化への対応

6. 国際連携の強化・経済安全保障の推進	98.8 億円
(1) DFFT の具体的推進に向けた 国際的なルール作り	24.6 億円
(2) デジタルインフラの安全性・信頼性確保	0.7 億円
(3) Open RAN 等の 5G、光海底ケーブル、 ICT ソリューション、放送コンテンツ、 郵便、消防、行政相談、統計等の海外展開	73.5 億円

7. サイバーセキュリティの確保	35.8 億円
(1) 電気通信事業者による積極的 サイバーセキュリティ対策の推進	— 億円* <small>*令和4年度第2次補正予算により措置</small>
(2) サイバー攻撃への自律的な 対処能力の向上 (人材育成、 研究開発、情報分析・共有基盤)	35.8 億円

8. デジタル変革に対応した情報通信に関する制度の見直し	6.6 億円
(1) 通信サービス等における安心・安全な利用 環境の整備(誹謗中傷・利用者情報等)	4.8 億円
(2) デジタル時代の放送制度の検討	1.8 億円

9. 集中的な統計改革の推進	5.4 億円
(1) 集中的な統計改革の推進 (総合的品質管理の推進 (デジタル化など)、統計データの利活用促進等)	5.4 億円

III 防災・減災、国土強靱化の推進による安全・安心なくらしの実現

10. 国土強靱化の推進	22.7 億円
(1) 被災地地方団体への人的支援の推進	0.1 億円
(2) ケーブルテレビの光化による耐災害性強化	9.0 億円
(3) 放送・通信ネットワークの強靱化	13.4 億円
(4) Lアラートの活用推進	0.1 億円

11. 消防防災力・地域防災力の充実強化	99.0 億円
(1) 消防防災分野の DX の推進 (再掲)	〔0.04 億円〕
(2) 緊急消防援助隊の充実強化	51.6 億円
(3) 常備消防等の充実強化	15.3 億円
(4) 消防団や自主防災組織等の充実強化	7.5 億円
(5) 火災予防対策の推進	2.0 億円
(6) 地方公共団体の災害対応能力・ 国民保護体制の強化	6.7 億円
(7) 消防防災分野における女性の活躍推進	0.4 億円



交通の便に恵まれた「紙のまち」で進む
先進的なテレワークの取組



富士山の風景

浮島ヶ原近くにある水田は4月中旬、レンゲソウの赤いじゅうたんに。雪を頂く富士山と新幹線、花々が織りなす絶景が現れる。

♪ポイントがたくさん

富士市

静岡県



甘くて新鮮 田子の浦のしらす

GI(地理的表示)保護制度に登録された「田子の浦のしらす」。傷つけにくい一艘曳(び)きという漁法で獲るうえ、漁場が近く、鮮度抜群。

万葉集にもうたわれた 田子の浦の夜景

全国工場夜景都市協議会に参加する富士市。平成28年に全国工場夜景サミットを開催し、「富士山と工場夜景」をPRした。



日本三大だるま市 毘沙門天大祭

数十万の人々で賑わう1月の香久山妙法寺の毘沙門天大祭では、高崎(群馬県)、深大寺(東京都)と並び称されるだるま市が開かれる。



富士市の歴史や文化が分かる かくや姫ミュージアム

地域の歴史や文化を紹介する「富士山かくや姫ミュージアム」。地域に伝わる富士山に帰るかくや姫の物語を展示。観覧料は無料。

静岡県東部に位置する富士市は、日本最高峰の富士山と水深2500mと日本一深い湾である駿河湾を合わせ持つまちです。富士山の恵みである豊富な水資源は田畑を潤わせるだけでなく、木材の供給地の近さもありまわって製紙産業の隆盛をもたらしました。全国有数の「紙のまち」である富士市は化学や輸送用機械などの工場も立地する県内有数の産業拠点です。また市域を横断するJR東海道本

線、東海道新幹線、東名・新東名高速道路、国道1号は日本の経済社会を支える東西交通の動脈網を形成しています。交通アクセスの良さに加えて世界遺産の富士山や富士川、大柵の滝、浮島沼など多様な自然環境、さらに温暖な気候にも恵まれ、暮らしやすい富士市は、浜松市、静岡市に次ぐ県内3位の人口規模を誇り、移住先としても人気で、近年はテレワークにも注目されています。

海岸から日本最高峰の山まで
川と海に囲まれた地で農水産物も豊富

愛称は「ふじクル」 富士市サイクルステーション

休憩・交流スペース、シャワールームなどを備えた「富士市サイクルステーション」。レンタサイクルのほかライドイベントを実施。



全駅から富士山が望める 岳南電車

富士市内のJR東海道線吉原駅から岳南江尾駅までの10駅を約20分で運行する岳南電車。レトロな駅舎や車両が人気。



ファミリーに人気 富士川楽座、富士山こどもの国

高速道路と一般道路からアクセスできる道の駅「富士川楽座」には観覧車を併設(上)。自然あふれる公園「富士山こどもの国」。広さ94.5ha。(下)。



市内に40店舗以上 つけナポリタン

吉原商店街発祥の「つけナポリタン」。トマトベースに鶏ガラなどを合わせたスープに麺をつけて。トッピングのアレンジも楽しい。



絶景スポット 龍巖淵

潤井川の龍巖淵。左岸250mにわたって地元の住民が植えた桜並木が続く。滝戸橋は桜と川面、富士山を望めるビュースポット。



ブランドメッセージに込めた思い
富士市長 小長井義正

まちのブランドメッセージ「いただきへの、はじまり 富士市」は、日本最高峰の山(いただき)から海岸線(はじまり)までを市域とする唯一のまちという本市の魅力を表わすものであり、同時に、自らの「頂」を見すえながら歩む市民であふれるまちにしたい、という思いも込めたものです。本市はこうした皆さんをまち全体で応援する事業を展開しています。

Fuji-shi



人口: 248,765人 (令和5年3月1日)
面積: 244.95km²
市民の花: バラ
市民の木: クスノキ
URL: <https://www.city.fuji.shizuoka.jp>



01

「テレワーク先進都市の実現」を目指す 「富士市デジタル変革宣言」

テレワークの推進

富士市は平成24年度に庁内ネットワークを無線化し、平成25年度に職員に貸与する端末をノート型PCに切り替えることで庁内どこでも仕事ができる環境を整えました。また、令和2年4月に、職員のテレワークにも対応しました。

こうした実践を踏まえ、令和2年



モバイルWi-Fiルータを用意し、職員のテレワークを実現。職員に貸与する端末で利用可能とした。



自動車関連製造の株式会社ダイワ・エム・ティのリモート活動を支援。出張経費が削減され、利益率が向上した。

市内各所に coworking スペースがある。写真は新幹線新富士駅構内の「WORX 新富士」(ワークス新富士)。



8月に市民サービス、地域活性化、行政経営を柱とする「富士市デジタル変革宣言」を行い、その主要な取組として「テレワーク先進都市の実現」を位置付け、令和3年3月には具体的な取組を示したロードマップを策定しました。

また富士市では「令和7年度にテレワークが勤務形態の一つとして定着する」というゴールを設定した職員のテレワークで培った知見を生かし、市内の事業所の支援、セミナーの開催、ワーケーション施設や coworking 施設の立地補助、兼業・副業DX人材の呼び込みといった事業を進めています。

02

3層からなる「富士市SDGs共創プラットフォーム」を発足

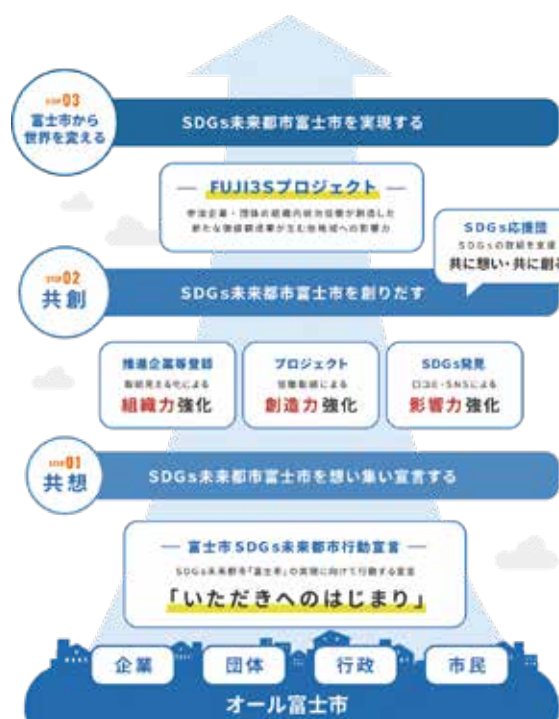
SDGs 未来都市

登録されたプロジェクトの1つ「まちぐるMe!」では、「食品ロス」「地域の担い手不足」の両課題を同時に解決する。



SDGs 未来都市に選定された富士市は、市民企業、団体がパートナーシップによりSDGs達成を目指して協働する場として令和4年3月に「富士市SDGs共創プラットフォーム」を発足しました。二者以上の協働により社会や地域の課題解決を図る取組を「プロジェクト」と定義し、プラットフォームへの登録を促しています。

また、プロジェクトの創出・拡大に向けて、官民連携のきっかけとして約100の市の行政課題を公開し、民間提案を随時受け付けるほか、民間同士のプロジェクトのうち市内外の波及効果が期待される有望なプロジェクトを「FUJIS3プロジェクトエッグ」として市が認定し、補助制度により応援します。



「SDGs共創・共創プラットフォーム」は情報収集や活動に参加する「共創」、自ら活動を主催する「共創」、「富士市から世界を変える」の3段階からなり、あらゆる人が参加できる。

03

トイレットペーパーやCNFなど 富士市ならではの返礼品

ふるさと納税

製紙産業が集積する富士市のふるさと納税の返礼品として人気を集めているのが、国内屈指のシェアを誇るトイレットペーパーなどの家庭紙です。

さらに、「紙のまち」ならではの珍しい返礼品として、植物の成分であるセルロースを細かく解きほぐした繊維状の物質であるCNF(セルロースナノファイバー)という新素材を用いた製品があります。

CNFは環境負荷が小さく、軽量・高強度・高分散性などの優れた特性をもち、富士市はCNFを用いた製品などを「FCNFブランド」として認定して普及啓発や関連産業の振興に取り組んでいます。

そのほか、富士市では多種多様な農産物が生産されており、ほうじ茶やキウイフルーツ、富士梨、とうもろこし、落花生などの返礼品も用意しています。



市内の各事業者が生産するトイレットペーパーは人気の返礼品に。



富士山の山麓の農家が統一栽培で生産し、朝採りで収穫する「富士山麓わくわくコーン」。1本約350g～400g。蜜のように甘みが強く、コクがある。皮はとても柔らか。



新素材CNFを用いたペーパーコンテナ。市内の株式会社大昭和加工紙業が開発。



静岡県 富士市

テレワーク移住者にも優しいまちです



休日はキャンプや山登り、パラグライダーを楽しんでいます

テレワーク移住者・金澤有沙さん

食材を広島から取り寄せる こだわりの店



広島から麺やネギ、牡蠣などを取り寄せている。

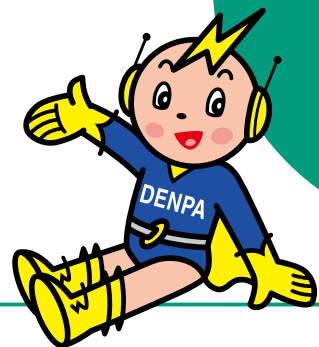
わたしたち 富士市に移住しました



本場の味をお楽しみください

店主の井石泰治さんと和子さん

広島県のお好み焼きの聖地「お好み村」で30年間、営業していた井石泰治さんと和子さんのご夫婦は令和2年の冬、結婚して富士市に転居した娘さんを訪ねました。富士山の美しさを感じた泰治さんは「娘の近くに住みたい」と言う奥さんと移住を決断。令和3年にJR身延線榑木駅近くに「広島お好み焼 久ちゃん」を開店しました。



もうすぐ、電波の日と情報通信月間です!

■ 電波の日・情報通信月間 表彰の様子



令和4年度電波の日・情報通信月間 記念中央式典

総務省は、第73回「電波の日」(6月1日)および第39回「情報通信月間」(5月15日から6月15日まで)にあたり、電波監理、電波利用または情報通信の発展に貢献した個人および団体に対して、総務大臣、情報通信月間推進協議会会長から表彰を行う予定です。

また、本年の情報通信月間のテーマは、「デジタル化、変えよう」「くらし」と「仕事」の仕組みです。総務省としても、さまざまな取組を通じて、情報通信の発展が人々の利便性を高め、経済発展に寄与することなどについて、国民の皆さまのご理解を求めていきたいと考えております。

表彰内容

- 1 「電波の日」総務大臣表彰 (個人/団体)
- 2 「情報通信月間」総務大臣表彰 (個人/団体)
- 3 情報通信月間推進協議会会長表彰 (志田林三郎賞/情報通信功績賞)

■ 昨年度情報通信月間の行事の様子



第37回ブロードバンド特別講演会



東北映像フェスティバル2022 映像コンテスト



電波の日とは?

昭和25年6月1日に、電波法、放送法が施行され電波の利用が広く国民に開放されました。これを記念して、広く国民全体の電波に関する知識の普及・向上と、電波利用の発展に役立つよう、6月1日を電波の日として制定したものです。



情報通信月間とは?

昭和60年4月の情報通信の制度改革を機に、情報通信の普及・振興を図ることを目的として設けられました。5月15日から6月15日の期間中は、全国各地で様々な行事を実施し、豊かな生活を実現する情報通信について広く国民の皆さまの理解と協力を求めていくこととしています。



情報通信に係る放送とパネル展 および放送局見学会

情報通信月間の参加行事は
お問い合わせ先 <https://www.jtgkn.jp/>
(情報通信月間ホームページ)を
ご覧ください。



マイナポイントの 申込期限は 9月末まで!



マイナポイント最後の延長 9月末まで

マイナンバーカードについては、2022年1月からスタートした最大200000円分がもらえる「マイナポイント第2弾」の対象となるカードの申請期限が間近となった2月末には申請が急増し、過去の最大件数を大幅に上回る、1日100万件を超える申請があり、3月31日時点でのカード有効申請受付数はおよそ9614万人と、国民の約76・3%の方からの申請がありました。

カードを交付するまでに通常より多くの時間を要することが見込まれるため、5月末としていたポイント申込期限を4か月延長し、9月末までとしました。

カードの受け取りはお早めに!

ポイントの申込みには、2023年2月末までに申請したカードが必要で、ポイント申込期限の9月末間際には、窓口が大変混雑することも予想されますので、お住まいの市区町村から交付通知書が届いたら、お早めにカードを受け取りにお越し下さい。

マイナポイントの申込方法

マイナポイントの申込みにはご自

身のスマートフォンやパソコンで行うほかにも、全国約7万か所にあるマイナポイント手続スポットで申込みを行うことも出来ます。

(1) スマートフォンから申込み場合

iPhoneをご利用の方はApp Storeで、Androidをご利用の方はGoogle Playで、「マイナポイント」アプリをインストールすることで、アプリから申込みが可能です。マイナポイントアプリの対応機種はマイナポイント事業HPをご確認ください。

(2) パソコンから申込み場合

対応するICカードリーダーをご準備いただき、「マイキーID作成・登録準備ソフト」をインストールすることで申込みが可能です。

(3) 手続スポットから申込み場合

郵便局やセブン銀行ATM、ローソンマルチコピー機などから申込みが可能です。手続スポットのマークが目印です。手続スポットはマイナポイント事業HPをご確認ください。

とってもお得なマイナポイント、カードを受け取った方はぜひ忘れずにマイナポイントの申込みを!

申込み時に準備するもの	③手続スポットから申込み場合	②パソコンから申込み場合	①スマートフォンから申込み場合
<ul style="list-style-type: none"> マイナンバーカード 数字4桁のパスワード(暗証番号) 決済サービスID/セキュリティコード 	<p>このマークが目印!</p> <p>全国約7万箇所の端末でお手続きが可能です。</p> <p>画面の指示に従ってお申込ください。</p>	<p>「マイキーID作成・登録準備ソフト」をインストール。</p> <p>※対応するICカードリーダーが必要となります。</p> <p>画面の指示に従ってお申込ください。</p>	<p>「マイナポイント」アプリをインストール。</p> <p>ログイン後、画面の指示に従ってお申込ください。</p>

※手続スポットでは、一部の市区町村を除き「公金受取口座の登録」は行えませんので、ご注意ください。
公金受取口座のご登録については、ご自身の端末(PC、スマートフォン)でお手続きしていただくようお願いいたします。

災害時でも安心！ ワイドFM、知っていますか？

ワイドFM(FM補完放送)とは

ワイドFM(FM補完放送)とは、AM放送局の放送エリアにおいて、難聴対策や災害対策のために、平成26年よりFM放送用として使用可能とした周波数(90・0～94・9MHz)を加えたFM放送用の周波数(76・1～94・9MHz)によりAM放送の放送番組を放送するものです。

ラジオ放送の音質は、どの電波で聴いても変わらないと思っていませんか？実は、FM波の方がAM波よりも雑音が入りにくく、よりクリアな音でラジオを楽しむことができます。FM波でAM放送が聴ける、それがワイドFMです。

ワイドFMの特徴やAM放送との違い

ワイドFMでは、AM波で電波が届きづらい建物の中や高層ビルに囲まれた場所、AM放送局からの距離が遠く、その上、山などの影になっている場所でも、FM波でAM放送を聴くことができるようになります。つまり、ワイドFMなら今まで聴こえなかった場所まで、ラジオにとって良好な環境に変えるこ

とができるのです。

AM放送は、52.6・51.606・5kHzの周波数を使用し、FM放送は、76・1～94・9MHzの周波数を使用します。周波数や変調方式の違いにより、電波の届く範囲等が異なります。特に音質は、AM波に比べてFM波は雑音が少なく、クリアな音で放送を楽しむことができます。

AM放送のアンテナは、送信周波数との関係から大型であり、また、伝導率の高い土地(多くの水分を含んだ土地)が必要であるため、海や河川の近くの広い土地に設置されていることが多くあります。それに対し、FM放送のアンテナは基本的には高層建築物や山頂といった高所に設置されるため、津波や洪水の被害を受ける可能性が低いことも特徴です。

ワイドFMを聴くことが出来る受信機について

ワイドFMを聴取するには、従来のFM放送用の周波数(76・1～89・9MHz)に加えて、平成26年よりFM放送用として使用可能とした周波数(90・0～94・9MHz)に対応したラジオ受信機が必要です。

お手持ちのラジオ受信機の対応周波数帯域を是非ご確認ください。
災害に備えるために

ここ数年は地震や豪雨災害等、大きな被害を伴う災害が日本全国で頻繁に発生しています。そのような災害が発生したときに、被害に遭われた方が安全・安心を確保するために必要な情報を得る手段として、受信機が電池のみで長時間稼働するラジオは重要な役割を果たします。

従来のAM・FMラジオだけではなく、ワイドFMを聴取できる端末があれば、いざという時に情報を絶えず得られる可能性がより一層高まります。日常から是非ワイドFMを聴いていただき、災害等の不測の事態が起きたとしても、支障なくラジオを聴けるように備えてみてください。総務省は、FM補完中継局の整備等に対する支援や、ワイドFMの認知度を上げるための周知広報活動に継続的に取り組んでまいります。

ワイドFMの周知広報について

平成29年度よりワイドFMの周知広報活動を開始しました。全国のAMラジオ放送局、各総合通信局等

でのポスター・チラシの掲示、新聞広告への掲載、YouTube総務省動画チャンネルによるWeb動画配信等を通じて、周知広報に取り組んでまいりました。令和3年度の声優の上坂すみれさんに出演いただいたWeb動画については、視聴回数がロングバージョンとショートバージョンを合わせて100万回を上回り、国民の方々に広くワイドFMを周知することができました。

令和4年度は、「ワイドFMなら災害時でも安心！」をコンセプトに設定し、令和5年2月24日から同年3月31日までを「ワイドFM広報強化期間」として、声優の雨宮天さんによる一人二役インタビュー風のWeb動画の公開やポスターの掲載等を行いました。Web動画に関しては、現在もページ下に記載のWebサイトから視聴可能ですので、是非ご覧ください。当該周知広報を通じて、ワイドFMに興味を持っていただければと思います。



ワイドFM周知広報動画
「ワイドFMなら災害時でも安心！」
https://youtu.be/Pj_70T3s6co



ワイドFM対応受信イメージ

ワイドFM対応受信機



95MHzまで受信できる

(参考)ワイドFM非対応受信機



90MHz以下しか受信できない

経済構造実態調査に関するQ & A



経済構造実態調査とは？

総務省・経済産業省が実施する基幹統計調査です。



調査対象は？

- ① 全ての産業に属する一定規模以上の法人企業（産業横断調査）
- ② 製造業に属する一定規模以上の法人事業所（製造業事業所調査）が調査対象になります。



調査時期は？

毎年6月1日時点で調査します。



調査票はいつ送られてくるの？

調査票とインターネット回答用のIDを2023年5月から順次郵送します。



回答義務はあるの？

この調査は国が実施する調査のうち、統計法により特に重要なものとされる「基幹統計調査」として実施するものであり、回答義務があります。



回答方法は？

インターネット又は郵送により回答していただけます。



結果の公表時期は？

調査実施の年度末からホームページにて順次公表予定です。



総務省・経済産業省ではインターネット回答を推奨しています

- インターネットでの回答受付期間中は、24時間いつでもご都合の良い時間に回答いただけます。
- インターネット上のデータの送受信は、盗み見等を防ぎ、安全な通信を行うために、暗号化通信を行っています。
- 調査票の入力のしかたの表示、合計値の計算、入力不要箇所の明示などの補助入力機能があります。

ご活用ください



※本調査の実施については、株式会社日経リサーチに委託しています。

2023年6月「経済構造実態調査」実施のお知らせ

経済構造実態調査について

総務省・経済産業省では、全ての産業における企業・事業所や団体を対象として、「経済構造実態調査」を本年6月に実施します。

この調査は、全ての産業の付加価値等の構造とその変化を明らかにし、国民経済計算（GDP統計）の精度向上等に資することを目的としており、5年ごとに実施する「経済センサス・活動調査」の中間年の実態を把握することを目的とした毎年実施（※）の調査です。

この調査でわかること

経済構造実態調査の結果は、国民経済計算（GDP統計）の作成の基礎資料として活用されるほか、国や地方公共団体の行政施策や、企業の経営判断等に活用されます。

地方公共団体での活用が見込まれる都道府県別の2022年調査結果は、本年10月に公表予定です。ぜひご活用ください。また、同様に2023年調査結果は来年10月に公表予定です。

2022年調査の結果について

- ◆ 2023年3月 一次集計結果
 - ・産業横断調査（企業の産業別売上高）
- ◆ 2023年7月 二次集計結果
 - ・産業横断調査（企業の産業別付加価値額、事業活動別売上高等）
 - ・製造業事業所調査（製造業事業所の従業者数、製造品出荷額等）
- ◆ 2023年10月 三次集計結果
 - ・産業横断調査（企業の産業別売上高）

このデータを用いることで、産業の地域特性を分析できます。下の表は2020年調査結果から作成した主要な産業大分類別の売上（収入）金額（2019年実績）の上位10都道府県のランキングです。

産業大分類別売上（収入）金額 ランキング TOP10

卸売業、小売業		学術研究、専門・技術サービス業		複合サービス事業（※1）	
都道府県	売上（収入）金額 （百万円）	都道府県	売上（収入）金額 （百万円）	都道府県	売上（収入）金額 （百万円）
1 東京都	143,443,215	1 東京都	20,783,765	1 北海道	308,657
2 大阪府	44,446,000	2 大阪府	2,430,442	2 愛知県	120,463
3 愛知県	34,019,798	3 神奈川県	2,195,557	3 長野県	102,513
4 神奈川県	19,556,576	4 愛知県	1,460,305	4 静岡県	100,153
5 福岡県	18,334,689	5 福岡県	922,754	5 神奈川県	92,577
6 北海道	16,498,629	6 栃木県	795,242	6 東京都	89,284
7 埼玉県	16,139,644	7 兵庫県	772,403	7 兵庫県	80,219
8 兵庫県	14,102,157	8 千葉県	740,200	8 埼玉県	72,826
9 千葉県	12,733,528	9 茨城県	737,959	9 千葉県	72,559
10 広島県	10,186,772	10 北海道	724,675	10 岐阜県	67,291

〔2020年経済構造実態調査〕から作成

（※1）郵便局、農業協同組合など、信用事業、保険事業又は共済事業と併せて複数の大分類にわたる各種のサービスを提供する事業所が含まれます。

マイナンバーカードの活用事例を紹介!

香川県土庄町

入退室・出退勤における マイナンバーカードの活用



入退室時におけるカードリーダー使用の様子



庁舎出入り口

香川県土庄町においては、マイナンバーカードの空き領域（拡張利用領域）に土庄町庁舎入退室・出退勤管理システム用カードアプリを搭載しました。

以前は庁舎内書庫等には鍵がかかっており、必要時に管理者から鍵を借りて開け閉めする方法でしたが、現在は書庫やサーバ室、休日の庁舎出入り口に入退室用カードリーダーを設置し、権限のある職員だけが入室できるようにしたため、鍵の管理が不要となり非常に利便性が高くなりました。

職員からは、「鍵を借りる手間が省けて便利になった。権限のある職員だけが入室できるためセキュリティ面も安心。」と好評です。

また、庶務事務システムと連携し、職員の出退勤情報、時間外勤務の申請や休日出勤の情報を一元管理しています。

職員の出退勤時刻の客観的な把握に加え、データで把握することによる事務負担の軽減、時間管理意識の向上による超過勤務の縮減につながっています。

土庄町ではこれからもマイナンバーカードの普及促進およびカード取得後の活用シーンの拡大に寄与する取り組みを進め、町民生活の利便性向上に努めてまいります。

editorial note

編集後記

5月号をお読みいただきありがとうございます。

今回の「地方のかがやき」で紹介したのは、東京から約146km、大阪から約410kmの位置にあり、北には世界遺産の富士山を南には駿河湾を望む景観に恵まれた静岡県富士市です。

今回の取材で知ったのが、衛生用紙（トイレットペーパー）、ティッシュなどの家庭紙）が国内屈指のシェアを誇り、多くの優れた特徴をもち、様々な製品への活用が期待されている新素材セルロースナノファイバーの普及啓発に取り組んでいるとのことでした。

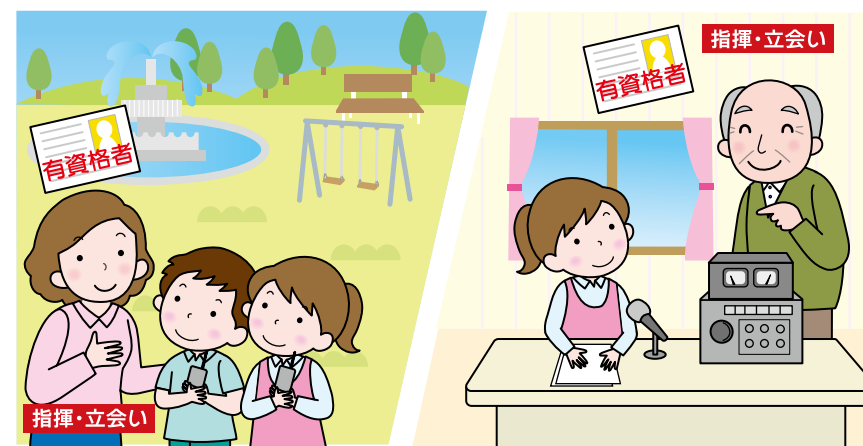
また、テレワークの推進にも積極的に取り組んでおり、新富士駅から東京駅まではおおよそ70分と新幹線通勤・通学にもとても便利ということなので、交通アクセスに恵まれた富士市の今後の発展に注目していきたいです。

末尾になりましたが、今回ご協力いただきました皆さまには心より感謝申し上げます。

（広報室 D・S）

いつでも・どこでも・だれでも アマチュア無線の交信体験が できるようになりました!

～全国のアマチュア無線家により、子どもからシニア世代まで
多くの方がアマチュア無線の交信を体験しています～



アマチュア無線は、無線・電波を使ったコミュニケーションと技術探求の趣味です。多くの方が、国内・海外との交信や無線通信技術への興味による通信にチャレンジされています。

アマチュア無線の交信体験により、アマチュア無線や電波の楽しさ・大切さ・使う責任を知る・学ぶことができ、科学技術や無線通信技術に対する理解と関心を深めることができます。この交信体験を「きっかけ」に、グローバルに活躍する将来の技術者・研究者が育っていくことが期待されています。

体験者向け・交信体験3つのルール

1. アマチュア無線家の方*が立ち会って、教えてもらいながらアマチュア無線の操作をします。
(モールス符号による通信はできません。)
2. 交信の始まりと終わりの操作は、アマチュア無線家の方がします。
3. その他にもルールがあります。アマチュア無線家の方の指示を守って交信体験を楽しんでください。

*アマチュア無線局免許人（無線従事者）のことです。



お問い合わせ先

総務省総合通信基盤局電波部移動通信課
03-5253-5895

またはお近くの総合通信局・沖縄総合通信事務所へ

総務省 電波利用ホームページ <https://www.tele.soumu.go.jp/>

電波利用

検索



Data Science Online Course

データサイエンス・オンライン講座 社会人のための データサイエンス入門

令和5年6月13日開講 受講料無料



総務省統計局 提供

統計学の基礎やデータの見方等、データ分析の基本的な知識を学べる講座です。



基礎から学べる講座内容

データサイエンスの基礎から学べる入門編として最適な講座内容です。

Week1: 統計データの活用 全6回

統計データを用いた分析事例を知り、統計リテラシーを学ぶ。

Week2: 統計学の基礎 全9回

データ分析に必要な統計学の基礎を学ぶ。

Week3: データの見方と表し方 全8回

データの見方と適切なグラフの選び方を学ぶ。

Week4: 公的データの使い方 全8回

誰もが使える公的統計データの取得方法と使い方を学ぶ。

データサイエンス・オンライン講座の特徴

✓ 受講料 無料



✓ スキマ時間でできる!
1回あたり 約10分



✓ スマホ・タブレット受講OK



🏆 所定の基準を満たすと修了証が発行されます。

データサイエンスは、デジタル社会の基礎知識として、様々な場面で必要とされています

gacco
powered by ドコモgacco

gacco(ガッコ)は最高の教授陣による本格的な講義をいつでも、誰でも、無料で学べるウェブサービスです。ドコモgaccoが提供する日本初のMOOCサービス「gacco」。インターネット上の講義動画を視聴し、テストに解答。所定の基準を満たすと修了証(電子ファイル)が発行され、努力の証が得られます。

データサイエンス MOOC

検索

<https://gacco.org/stat-japan/>

